

とりでこども未来会議2025 開催概要

DAY
1

令和7年
7月24日(木)

会場 取手市福祉交流センター
1階多目的ホール

参加者 高校生12名(市内全7校)

プログラム

- 13:30 ● 開会、挨拶
- 14:05 ○ ワーク①-1
- 14:25 ○ ワーク①-2
- 休憩
- 14:55 ○ ワーク②
- 休憩
- 15:45 ○ アイデアプレゼン
- 16:05 ○ 講評・写真撮影
- 16:30 ● 閉会



【一歩先のステップに進む未来会議】

こども未来会議
×
こども政策プロモーション動画作成事業

2023年からスタートした「こども未来会議」。今年度は「若者×シティプロモーション」をテーマに、こどもや若者に取手市の魅力を広めていく動画の完成をゴールにワークショップを開催しました。高校生が見つけた等身大の取手市の魅力を自分たちで発信していくためにワークショップを2日間に分けて開催し、加えてそこで出た意見をもとにプロモーション動画を撮影、作成するところまでを高校生と一緒に考えることでより政策実現の過程に入り込める未来会議を目指しました。

1日目、参加者を3グループに分け、ワーク①-1では「普段どんな動画を見てる?」「どんなチャンネルを登録している?」「若い人に刺さる動画ってなんだろう?」など身近な「動画」にまつわるエピソードを、ワーク①-2では実生活の中で、落ち着く、ドキドキする、楽しい、集中できる場所や瞬間をテーマとして話し合いを行い、高校生の日常について知ることができました。その後、ワーク②では『#とりでの青春 -高校生が見つかる等身大の取手-』を動画のテーマとし、各グループより自分たちが出演するにあたって取手市の魅力をどうやって伝えていけばよいか、どんなコンセプトやジャンル、ストーリーの動画にしていくのかアイデアを出し合い、プレゼンを行いました。

各グループからのプレゼンでは、「夕日」「土手」「日常」「休日」「学校」「放課後」「取手駅」「VIVA」「青春」「アート」「エモい」「スイーツ」などといったコンセプトとともに、「ドラマ仕立て」「ショート動画」「縦型動画」「3分クッキング風」「市長・副市長が発信」などといったジャンルでの動画を作っていきたいとアイデアが挙げられました。

各プレゼンで出た意見をもとに、今回一緒に未来会議を盛り上げていく動画制作のプロであるトリガーさんと協力をしながら、2日目の開催に向けて動画のベースとなる案を制作していきます!

To Be Continued...

とりでこども未来会議2025 開催概要

DAY
2

令和7年
8月21日 (木)

会場 取手ウェルネスプラザ
セミナールームA・B

参加者 高校生14名 (市内全7校)

プログラム

- 13:30 ● 開会、挨拶
- 13:45 ○ ワーク①
休憩
- 14:35 ○ ワーク②-1
休憩
- 15:25 ○ ワーク②-2
- 16:05 ○ 講評・写真撮影
- 16:30 ● 閉会



【一歩先のステップに進む未来会議】

こども未来会議
×
こども政策プロモーション動画作成事業

2日目の未来会議。前回の参加者に加え、新しく参加したメンバーもいるためグループをシャッフルし、3グループに分かれてスタートしました。参加者へは、1日目で出た意見をもとにトリガーさんが作成した動画のストーリー案を事前に共有し、ワーク①ではそのストーリー案をベースに、それぞれが思うこと、加えたい要素や配役などについて話し合いを行いました。

ワーク②-1では編集会議と称し、各グループから出た意見や内容について合意形成を図りながら全員でひとつにまとめ、どんなストーリー展開にしていくか具体的なシナリオの構築を行いました。最後、ワーク②-2ではブラッシュアップされたストーリーの中で誰がどの役を演じるのか、自分はどの役を演じたいか、話し合いをしながら実際の撮影に向けて決定をしていくとともに、各自が動画の完成後どういった形でこの事業に貢献していくことができるか(宣伝部長として作品を広く発信する、など)についてイメージを膨らませながら2日目終了となりました。

以下がこども政策プロモーション動画のタイトルです！
全3話のショートドラマに決定。撮影に向けて準備を進めていきます！

#とりでの青春

- 1話 食べつくせ！とりでスイーツ
- 2話 放課後、まだ帰りたいくない
- 3話 等身大の私たちの合だった。

To Be Continued...

とりでこども未来会議2025 開催概要 ☺

DAY
3

令和8年
1月5日(月)

こども未来会議

×

こども政策プロモーション動画作成事業



ついに迎えた撮影日当日。撮影までの間は定期的にオンラインミーティングを重ね、トリガーさんにより各配役の意図やセリフに込める想いなどを丁寧に共有していきました。画面には映らない準備の時間こそが、等身大でリアルな表現へとつながっていきます。

初めての演技や長時間の撮影に初めは緊張も見られましたが、撮影が進んでいくうちに「このシーンはこうした方がいいかも」など自然と提案が生まれ、高校生自身が撮影に主体的に関わる姿勢が多く見られました。これまで話し合いを重ねてきたアイデアや想いを、取手の街を舞台に一つずつ形にしていく一日となりました。思い通りにいかない場面も含めて、そのすべてが彼女ら等の等身大の表現であり、取手で過ごす「今」の青春を切り取った作品となっています。この経験が、参加者一人ひとりにとって、未来を考えるきっかけのひとつとなることを期待しています。

#とりでの青春 あらすじ



2話 放課後、まだ帰りたくない

放課後、取手駅西口に集まった高校生たち。「今日は何する？」という何気ない会話から、やきも民光の“焼き芋シェイク”を飲みに行くことに。初対面のおやかとタナセ。少しぎこちない空気も、シェイクを片手に自然と笑顔に変わる。取手の街をめくり、花河図・アートオブジェ・市民会館壁画を巡りながら、映え写真を撮影。日常のコマコマが、まるで映画のワンシーンのように切り取られていく。最後は「青春オリジナルムービー募集」のチラシを見つけ、「やってみる？」の一言から次の物語へと踏み出していく。



1話 食べつくせ！とりでスイーツ

放課後、スマホを見ていた女子高生みきは、市長・副市長が出演する取手スイーツ紹介番組を発見する。「これ全部食べたい！」という一言をきっかけに、友人たちと日曜日に取手市内の人気スイーツを買い集める計画が始まる。当日、セビアンの酒かすトーナツ、プティシュシュの焼き菓子、風月堂のどら焼き、カナルショコラのスイーツを手に、河川敷に集合。笑って、食べて、ふざけて過ごす時間の中で、ふとした視線や距離感から友情と恋の境目が、少しだけ近づく瞬間。近くでは、とりかめくんと撮影班によるPR動画の撮影が行われ、取手の街の空気感が物語に彩を添える。ラスト、「明日の放課後どうする？」というLINEから、次回へと物語が続いていく。



3話 等身大の私たちの今だった。

アトレVIVA!に集まり、みんなで撮影の作戦会議。撮影場所は「岡塚中の島」に決定。大人数での撮影は思うように進まず、アドリブだらけで爆笑の連続。「せーの！」の合図でジャンプするも、さいとーが転び、みきが手を差し伸べる。二人は思わず目を合わせ、照れ笑いを浮かべる。タナセは隣であやかを見つめるが、その視線に気づいているのか、いないのか…。青春の空気が、静かに、でも確かに交錯していく。失敗ばかりで、段取りもぐちゃぐちゃ。でも笑って、はしゃいで、走って。完璧じゃない今が、等身大の彼女自身が、一番の青春だった。「ねえ、これ…本気の青春じゃない？」

とりでこども未来会議2025 開催概要 ☺

番外編

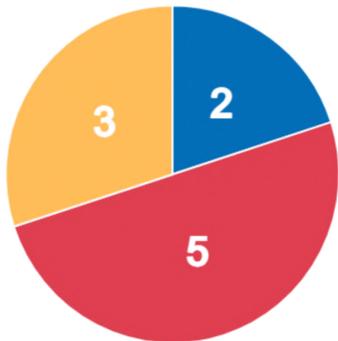
今回参加をいただいた高校生の皆さんにアンケートのご協力をいただきました。「こどもまんなか」の視点を大切にしながら、アンケートに寄せられた一つひとつの声を大切に受け止め、こどもや若者の意見を尊重する姿勢のもと、次年度以降の未来会議や意見聴取の取組に活かしていきます。



- こんなに貴重な体験をさせて貰って本当にありがとうございます！ 高校生活の青春の1つになりました！
- 他の学校の生徒と楽しく、撮影することができていい経験になりました。
- 意見の交換から撮影まで、色々な同世代の人たちと話しながら作り上げることができ、とても楽しかったです！ いい機会をありがとうございました！
- 会議から撮影までずっと楽しかったです。ありがとうございました。（アンケート自由記述より）

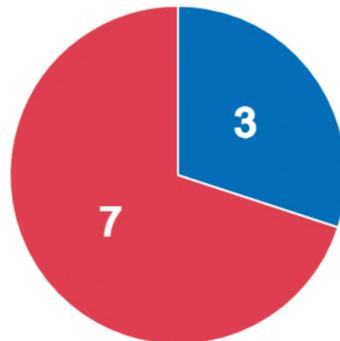


学年を教えてください。



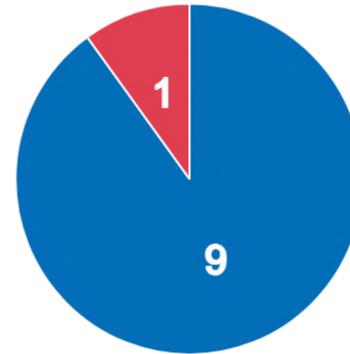
■ 高校1年生 ■ 高校2年生
■ 高校3年生

お住まいは市内ですか？市外ですか？



■ 市内 ■ 市外

今回の「とりでこども未来会議」に参加してのご感想をお聞かせください。

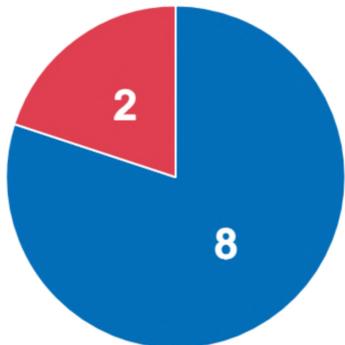


■ 良かった ■ まあまあ良かった

Thank you!

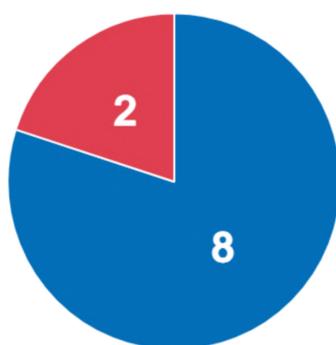


今回の取組の中で、自分の意見や考えを聞いてもらえていると感じましたか？



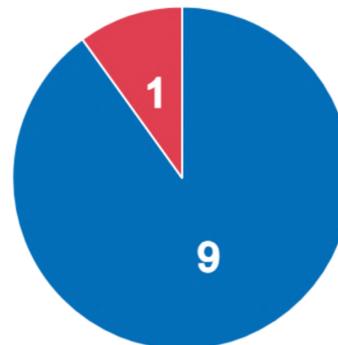
■ とても感じた ■ 感じた

今回の取組の中で、意見やアイデアを安心して発言できる雰囲気があったと思いますか？



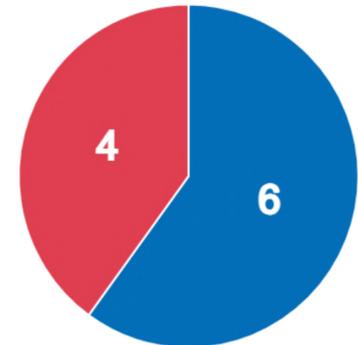
■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う

こどもの意見がまちづくりに活かされることは大切だと思いますか？



■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う

今後も市が行うまちづくりに関する取組に参加したいと思いますか？



■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う